

給水装置工事施行基準新旧対照表(平成20年12月10日改正)

改正後	現行																																
<p>2.7 使用材料</p> <p>1 給水装置等に使用する材料は次のとおりとし、施工標準図を図2.7.1～図2.7.12に示す。 ただし、量水器が2.6「量水器の設置」に規定する位置に設置されない場合は、第1止水栓の下流側に第1止水栓に接続してステンレス鋼管0.3m以上又はポリエチレン管0.5m以上を施工するとともに、量水器の上流側に設置するボール式伸縮止水栓に接続する材料は図2.7.1～図2.7.12に示すとおりとする。</p> <p>1) 給水管 (略)</p> <p>2) 給水用具</p> <table border="0"> <tr> <td>ソフトシール仕切弁</td> <td>・・・</td> <td>JWWA</td> <td>B120</td> </tr> <tr> <td>サドル分水栓、ボール式伸縮止水栓 伸縮可とうボール止水栓 フレキシブル継手、伸縮可とう継手 フランジ付ステンレス短管 量水器片落ユニオン ポリエチレン管金属継手 ポリエチレン管金属継手</td> <td rowspan="7">}</td> <td>・・・</td> <td>使用材料一覧表による</td> </tr> <tr> <td>ボール止水栓(乙)</td> <td>・・・</td> <td>JWWA</td> <td>B108</td> </tr> <tr> <td>量水器及び管継手用ゴムパッキン (平パッキン)</td> <td>・・・</td> <td>JWWA</td> <td>K156 (A・70)</td> </tr> </table> <p>3) 付属用具 量水器筐及び止水栓筐の種類及び形状は、使用材料一覧表による。</p> <p>2 給水用具の鉛浸出 (略)</p>	ソフトシール仕切弁	・・・	JWWA	B120	サドル分水栓、ボール式伸縮止水栓 伸縮可とうボール止水栓 フレキシブル継手、伸縮可とう継手 フランジ付ステンレス短管 量水器片落ユニオン ポリエチレン管金属継手 ポリエチレン管金属継手	}	・・・	使用材料一覧表による	ボール止水栓(乙)	・・・	JWWA	B108	量水器及び管継手用ゴムパッキン (平パッキン)	・・・	JWWA	K156 (A・70)	<p>2.7 使用材料</p> <p>1 給水装置等に使用する材料は次のとおりとし、施工標準図を図2.7.1～図2.7.12に示す。 ただし、量水器が2.6「量水器の設置」に規定する位置に設置されない場合は、第1止水栓の下流側に第1止水栓に接続してステンレス鋼管0.3m以上又はポリエチレン管0.5m以上を施工するとともに、量水器の上流側に設置するボール式伸縮止水栓に接続する材料は図2.7.1～図2.7.12に示すとおりとする。</p> <p>1) 給水管 (略)</p> <p>2) 給水用具</p> <table border="0"> <tr> <td>ソフトシール仕切弁</td> <td>・・・</td> <td>JWWA</td> <td>B120</td> </tr> <tr> <td>サドル分水栓、ボール式伸縮止水栓 伸縮可とうボール止水栓 フレキシブル継手、伸縮可とう継手 フランジ付ステンレス短管 量水器片落ユニオン ポリエチレン管金属継手 ポリエチレン管金属継手</td> <td rowspan="7">}</td> <td>・・・</td> <td>使用材料一覧表による</td> </tr> <tr> <td>ボール止水栓(乙)</td> <td>・・・</td> <td>JWWA</td> <td>B108</td> </tr> <tr> <td>量水器及び管継手用ゴムパッキン</td> <td>・・・</td> <td>JWWA</td> <td>K156 (A・70)</td> </tr> </table> <p>3) 付属用具 量水器筐及び止水栓筐の種類及び形状は、使用材料一覧表による。</p> <p>2 給水用具の鉛浸出 (略)</p>	ソフトシール仕切弁	・・・	JWWA	B120	サドル分水栓、ボール式伸縮止水栓 伸縮可とうボール止水栓 フレキシブル継手、伸縮可とう継手 フランジ付ステンレス短管 量水器片落ユニオン ポリエチレン管金属継手 ポリエチレン管金属継手	}	・・・	使用材料一覧表による	ボール止水栓(乙)	・・・	JWWA	B108	量水器及び管継手用ゴムパッキン	・・・	JWWA	K156 (A・70)
ソフトシール仕切弁	・・・	JWWA	B120																														
サドル分水栓、ボール式伸縮止水栓 伸縮可とうボール止水栓 フレキシブル継手、伸縮可とう継手 フランジ付ステンレス短管 量水器片落ユニオン ポリエチレン管金属継手 ポリエチレン管金属継手	}	・・・	使用材料一覧表による																														
ボール止水栓(乙)		・・・	JWWA	B108																													
量水器及び管継手用ゴムパッキン (平パッキン)		・・・	JWWA	K156 (A・70)																													
ソフトシール仕切弁		・・・	JWWA	B120																													
サドル分水栓、ボール式伸縮止水栓 伸縮可とうボール止水栓 フレキシブル継手、伸縮可とう継手 フランジ付ステンレス短管 量水器片落ユニオン ポリエチレン管金属継手 ポリエチレン管金属継手		}	・・・	使用材料一覧表による																													
ボール止水栓(乙)			・・・	JWWA	B108																												
量水器及び管継手用ゴムパッキン			・・・	JWWA	K156 (A・70)																												
<p>2.8 配管</p> <p>1 配管の原則 (略)</p> <p>2 一般配管 (略)</p> <p>3 止水栓との接続 (略)</p> <p>4 量水器との接続</p> <p>1) 現行のとおり。</p> <p>ア) 現行のとおり。 イ) 現行のとおり。</p> <p>2) 現行のとおり</p> <p>3) 現行のとおり</p>	<p>2.8 配管</p> <p>1 配管の原則 (略)</p> <p>2 一般配管 (略)</p> <p>3 止水栓との接続 (略)</p> <p>4 量水器との接続</p> <p>1) 量水器上流側の給水管の口径より小さい量水器(20mm以下)を設置する場合は、次のとおりとし、施工場所の状況により適切に選定すること。 ア) 量水器片落ユニオン20×13、25×13、25×20をボール式伸縮止水栓の下流側に設置 イ) 量水器上流側にボール式伸縮止水栓(片落ユニオン型)を設置 ただし、ボール式伸縮止水栓(片落ユニオン型)を第1止水栓として使用する場合は、量水器を増径する時の施工方法を考慮して選定すること。</p> <p>2) 口径50mmの量水器を設置する場合は、上流側から順にフランジ短管、量水器伸縮補足管を使用すること。</p> <p>3) 口径75mm以上の量水器を設置する場合は、量水器の上流側に量水器用伸縮補足管を使用すること。</p>																																

樹脂製量水器筐の新旧対照表

改正後

※1 千葉県水道局量水器型検査要領に合格したもの。
 2 蓋の条件。
 ①「千葉県水道局」の表記
 ②「量水器」の表記
 ③「積載禁止」の表記
 ④「水」「器」の表記
 ⑤蓋の色：紺色
 3-1 ()寸法は、参考寸法とする。
 3-2 蓋表面模様及び形状は参考とする。

△部詳細 千葉県水道局
 材質：FRP, AES, GFPP

3	底	ABS, R-PET	1
2	枠	ABS, R-PET	1
1	蓋	FRP, R-PET, GFPP	1
品番	名称	材質	数量
品名	樹脂製量水器筐		
形状	六		

No. 29

現行

※1 千葉県水道局量水器型検査要領に合格したもの。
 2 蓋の条件。
 ①「千葉県水道局」の表記
 ②「量水器」の表記
 ③蓋の色：紺色
 3 ()寸法は、参考寸法とする。

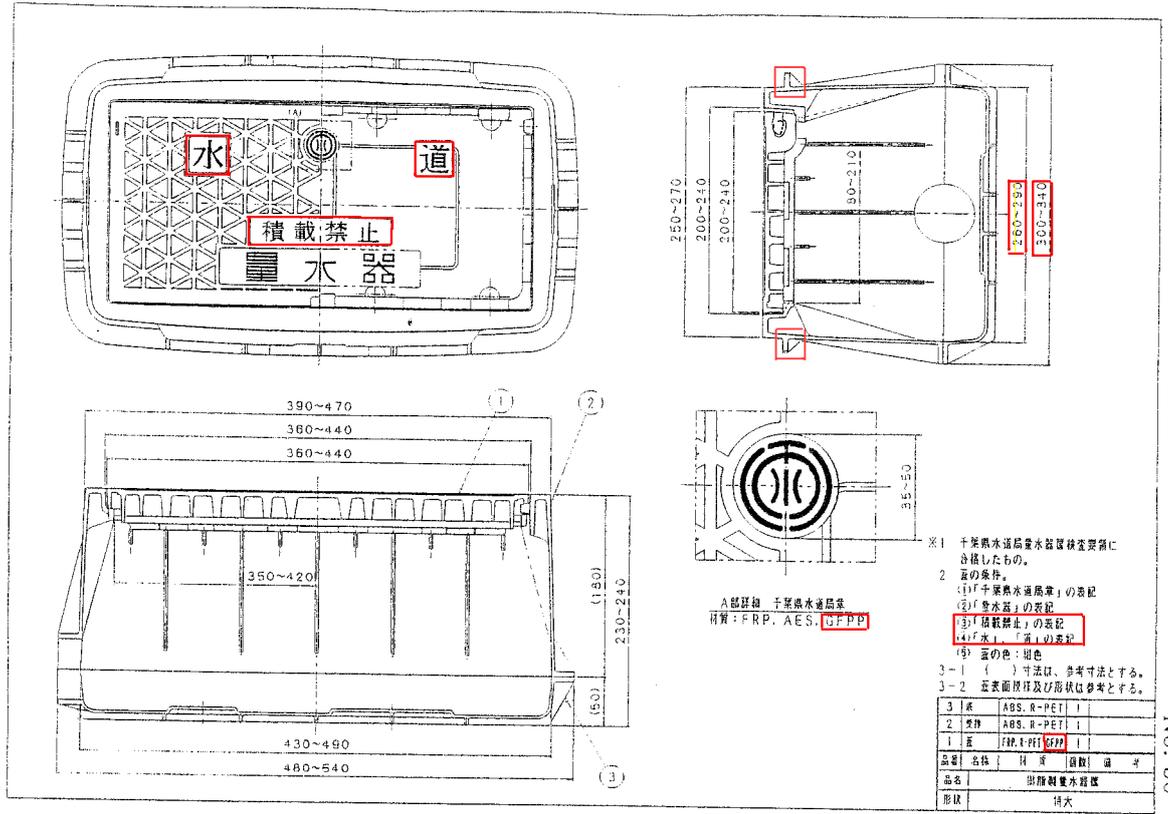
△部詳細 千葉県水道局
 材質：FRP, AES

3	底	ABS, R-PET	1
2	枠	ABS, R-PET	1
1	蓋	FRP, R-PET	1
品番	名称	材質	数量
品名	樹脂製量水器筐		
形状	六		

No. 29

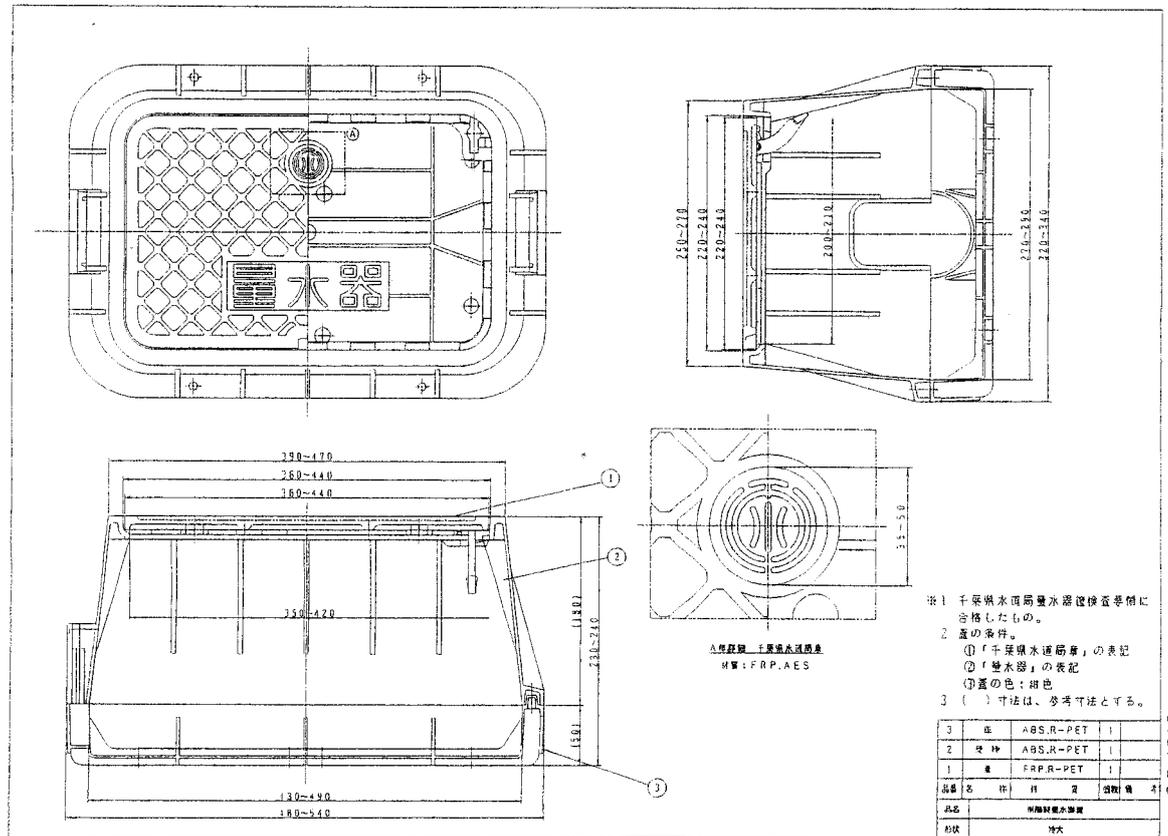
樹脂製水量器筐の新旧対照表

改正後



No. 30

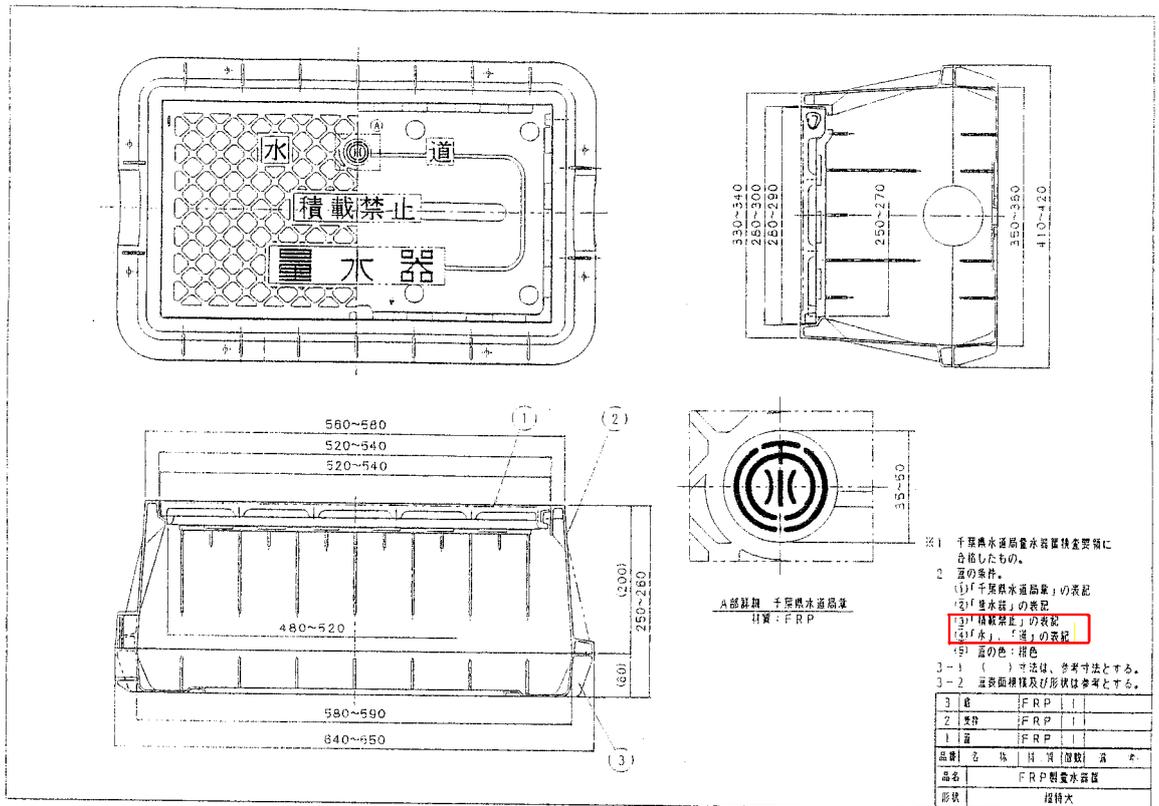
現行



No. 30

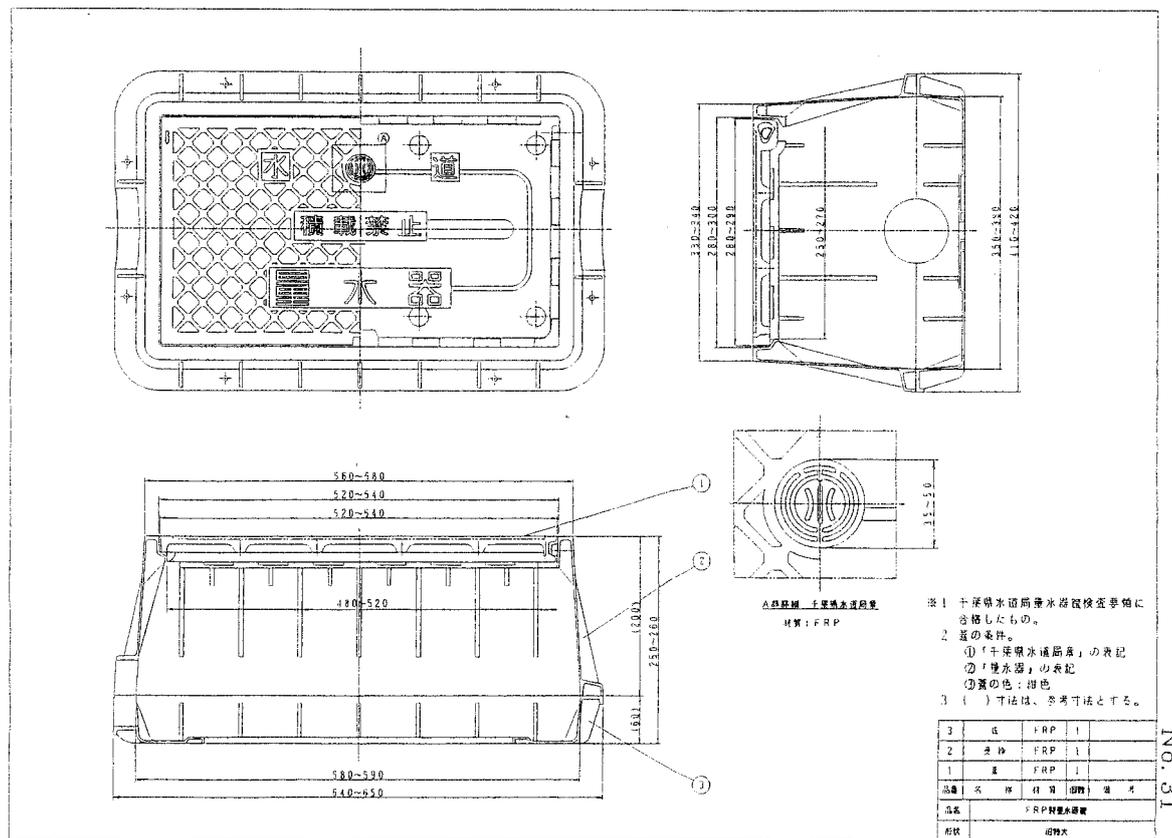
樹脂製量水器筐の新旧対照表

改正後



No. 31

現行



No. 31